

AI&DX Leaders' Conference 2026

AIエージェント時代に「描く」人・組織・事業の未来

9月11日(金)12時から東京・大手町で開催《参加者募集》

産経新聞社(東京都千代田区、社長・羽成哲郎)は、「AI&DX Leaders' Conference 2026 AIエージェント時代に『描く』人・組織・事業の未来」を9月11日(金)12時から、大手町プレイス ホール&カンファレンス(東京都千代田区)で開催。参加者を募集します。



AI&DX
LEADERS' CONFERENCE

**AIエージェント
時代に「描く」
人・組織・事業の未来**

2026.9.11 FRI 12:00-18:00 予定
会場：大手町プレイス ホール&カンファレンス
※当日のオンラインライブ配信はございません。後日、見逃し配信を予定しています(一部講演を除く)。

登壇者:

- 慶應義塾大学 医学部 教授 **宮田 裕章氏**
- 早稲田大学 基幹理工学部 教授 **尾形 哲也氏**
- 株式会社DeNA AI Link 事業開発部 部長 **中井 雄一郎氏**
- 日本工業大学 大学院 技術経営研究科 教授 **田中 道昭氏**
- 株式会社国際社会経済研究所 理事長 **藤沢 久美氏**
- 旭化成株式会社 デジタル共創本部 DX戦略推進センター DX人材組織デザイン部 エキスパート **丸岡 豊氏**
- 株式会社日立製作所 フェロー 株式会社ハピネスプラネット 代表取締役CEO **矢野 和男氏**
- ビジネス・ブレークスルー大学 経営学部 教授 **斉藤 徹氏**

主催 産経新聞社
後援 一般社団法人 生成AI活用普及協会(GUGA)

日本政府は、初の国家戦略「AI基本計画」を閣議決定し、現在は「AI実装元年」として本格的な実行フェーズに入っています。生成AIは「効率化」から、「AIエージェントの自律化」「フィジカルAI」へと激変しています。本カンファレンスでは、日本の国際競争力強化に向け、最先端AIがもたらす未来の経営戦略と「人と組織」のあり方を深掘りします。

※先着1000人、参加費無料。詳細・申し込みは下記URLからご確認ください

https://www.sankei.com/special/aidx2026-sum/?utm_source=prtimes&utm_medium=pressrelease_AIDX2026&utm_campaign=content-text

AI&DX Leaders' Conference 2026 AIエージェント時代に「描く」人・組織・事業の未来 《注目の講演》

AI時代の価値創造とウェルビーイング — 社会課題起点のイノベーション —

宮田裕章氏 慶應義塾大学医学部 教授

AIとともに何を描き、どう生きるか。データは人を管理するものではなく、ウェルビーイングを支えるものである。この視点から、社会課題を起点とした日本ならではのイノベーションのあり方を考える。知識がコモディティ化していく時代に、企業やリーダーに問われる価値創造とは何か。AIエージェント時代における「人」「組織」「事業」の未来を、ともに描く。

AIで変わる人と組織

藤沢久美氏 株式会社国際社会経済研究所 理事長

AIネイティブな企業経営をめざす会社が増えている。先行している事例を紹介しつつ、AIネイティブな会社における人の価値、組織の姿とはどのようなものかを洞察する。

フィジカルAIのためのデータエコシステムと社会実装に向けた展望

尾形哲也氏 早稲田大学基幹理工学部 教授

本講演では、講演者が主導する内閣府ムーンショットやAIロボット協会(AIRoA)の取り組みを紹介。大規模データと基盤モデルを融合した「フィジカルAI」の研究開発の現状を解説する。それを踏まえ、将来の汎用ロボットが持つ可能性や、実社会への導入に向けた具体的な展望、および今後の実装ロードマップについて詳しく論じる。

フィジカルAIの衝撃

田中道昭氏 日本工業大学大学院技術経営研究科 教授

生成AIの次に世界の産業構造を大きく変えるのが「フィジカルAI」である。AIがロボットや工場、自動車、物流など現実世界で認識・判断・行動する時代が始まった。本講演では、NVIDIA、テスラ、中国企業など世界最前線の事例をもとに、フィジカルAIが経営、産業、働き方をどう変えるのかを解説する。さらに、日本企業の強みを生かした競争戦略と、AI時代に求められる技術経営・人材育成のあり方について考察する。

「考える組織」—AI時代の人材・組織のグランドデザイン。人が辞めても、知恵が残る組織へ

斉藤徹氏 ビジネス・ブレークスルー大学経営学部 教授

AIネイティブな組織とは何か。その問いに答えたい。新しい仲間の仕事の目的・知識・顧客を紹介するように、AIにパーパス・ナレッジ・カスタマーをオンボーディングし、自社を深く理解したチームメイトに育てる。属人性の課題を解決しながら、人間の可能性を追求する。考える基盤を人から構造へ移すことで、「学習する組織」から「考える組織」へ進化させる。AIエージェント時代にあるべき組織のグランドデザインを示す。

【日 時】 2026年9月11日(金)12:00~18:00(予定)

※当日のオンラインライブ配信はございません

※後日、見逃し配信を予定しています(一部講演を除く)

【会 場】 大手町プレイス ホール&カンファレンス 2階

東京都千代田区大手町2-3-1 ※地下鉄「大手町」駅A5出口から徒歩1分(直結)

【定 員】 1000人(先着順、参加費無料)

※申し込み時に、参加希望の講演を必ず選択してください。

選択された講演は、マイページで確認と変更ができます。

なお、マイページは8月中旬に公開する予定です。

【詳細・申し込み】

https://www.sankei.com/special/aidx2026-sum/?utm_source=prtimes&utm_medium=pressrelease AIDX2026&utm_campaign=content-text

【締め切り】 2026年9月11日(金)12:00まで

【主 催】 産経新聞社

【後 援】 一般社団法人 生成AI活用普及協会(GUGA)

【お問い合わせ】 産経新聞DXセミナー事務局

メール : ml.convention.div@sankei.co.jp



【詳細・申し込み】